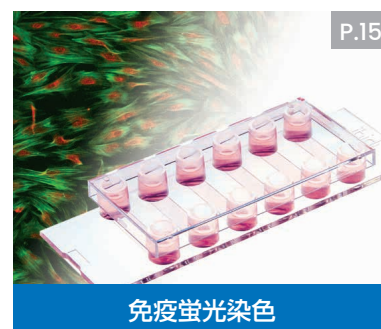
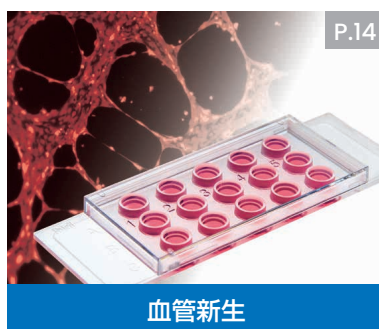
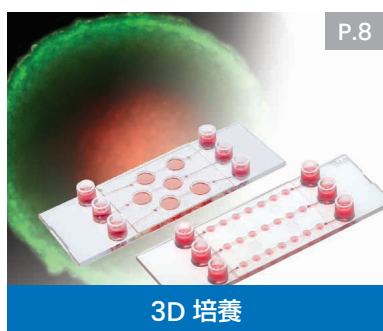


ibidi 製品カタログ

～ 製品ラインナップ紹介 & 実験ガイド ～



イメージングチャンバー 一覧

用途に合った最適なイメージングチャンバー

免疫蛍光染色

P.15



μ-Slide removable chamber 3 Well | 8 Well | 12 Well

ガラススライドに対し取り外し可能なシリコン素材のチャンバーを圧着させたマイクロスライド。細胞培養から免疫蛍光染色まで、すべてをスライド上で行えます。また、チャンバーを取り外し、サンプルをカバーガラスに封入できるので、免疫蛍光染色後の保存用スライド作製に最適です。



μ-Slide V10.5 Glass Bottom | μ-Slide V10.4

2つのルーアーコネクタ間に挟まれた「チャンネル型」の培養エリアで細胞培養を行なうマイクロスライド。上部が閉じた容器構造なので培地にメニスカスを生じることがなく、「不均一な細胞分布」や明視野顕微鏡観察における「コントラストむら」のない画像を取得できます。

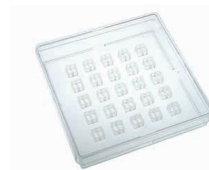
細胞遊走および創傷治癒

P.12



Culture-Insert 2 Well | 3 Well | 4 Well (ディッシュタイプ) | Culture-Insert (インサートのみ)

ディッシュ上で用いるシリコン製インサートフレーム。ディッシュ上に仕切りを作り、細胞を播種するエリアを限定するために用います。創傷治癒実験、細胞遊走能測定、がん浸潤モデル作製、細胞の共培養など多様な用途で活躍します。



Culture-Insert 2 Well 24

ハイスループットな実験に対応できる24ウェルプレート入りカルチャーインサート

血管新生

P.14



μ-Slide 15 Well 3D | μ-Plate 96 Well 3D

ウェル内部にゲルマトリックスを作成するための内部ウェルを備えたマイクロスライド。チューブ形成アッセイ、3D細胞培養、免疫蛍光法に最適です。ハイスループット用に96ウェルタイプもあります。

ケモタキシス

P.13



μ-Slide ケモタキシス

多くの著名な論文にも採用されている細胞走化性アッセイ専用スライド。濃度勾配中の接着細胞、または浮遊細胞の細胞遊走を2D または3D培養環境で顕微鏡観察できます。

シングルセルアッセイ



μ-Slides With Single-Cell μ-Pattern

細胞一つ一つを規則的に配置し、シングルセルアレイを可能にするマイクロスライド

膜透過



μ-Slide Membrane ibiPore Flow

多孔ガラス膜で隔てられた2つの細胞培養エリアを有するスライド。培養エリアの一つは灌流培養に対応できる流路となっており、膜を隔てた物質や細胞の移動を観察できます。

マルチウェルプレート



μ-Plate 24 Well | 96 Well

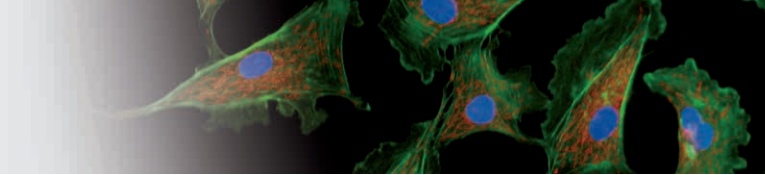
ハイスループットアプリケーション向けのマルチウェル細胞顕微鏡観察用ブラックプレート。寸法はANSI/SLAS (SBS) 規格に準拠

スティッキースライド



sticky-Slide 8 Well high | 18 Well | 1 Luer | Chemotaxis | V10.4

マイクロスライドのフレームを、様々な底面素材に接着させ使用できる無底タイプのスライド。底面は糊付けされており、シールをはがすだけで接着させることができます。



スタンダードな顕微鏡観察用スライド・ディッシュ



μ-Slide 2 Well | 4 Well | 8 Well high | 18 Well

複数サンプルを一枚のスライドで扱うことができる最もスタンダードなマイクロスライド。底面はカバースリップとなっており、細胞培養容器としてだけでなく、高解像顕微鏡観察用容器としても使用できます。また、ディッシュに比べ小さいサイズのウェルは、細胞や試薬の使用量削減効果が高く、高いコストパフォーマンスを実現します。カバースリップ底面はibidi ポリマーまたはガラスボトムより選択できます。



μ-Dish シリーズ

スタンダードな35 mmサイズのイメージングディッシュ。ロック機能が付いた蓋は、ディッシュ下部の抜け落ちを防ぐほか、培地の蒸発を最小限にとどめます。カバースリップ底面はibidiポリマーまたはガラスボトムより選択できます。グリッド付きもあります。

3D 細胞培養



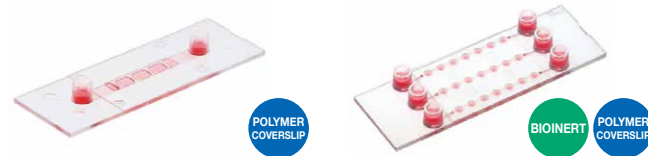
μ-Slides and μ-Dishes, Bioinert

細胞非接着性バイオイナート表面を有するスライド・ディッシュ。スフェロイド、オルガノイド、浮遊細胞などの長期培養と顕微鏡観察に使用します。



μ-Slides With Multi-Cell μ-Pattern

スフェロイドやオルガノイド細胞を規則的に並べるために用いることができるマイクロスライド



μ-Slide I Luer 3D

灌流培養用の流路に、3D培養用ゲルマトリクスを入れるためのウェルを備えたスライド。3Dゲルマトリクス上の細胞に対し、シェアストレスを与える際に使用します。

μ-Slide Spheroid Perfusion

細胞スフェロイドの作成や培養に使用できるマイクロスライド。ibidiポンプに接続すれば、スライド上のスフェロイドに対し、不要なシェアストレスを与えずに培地を灌流することができるので、長期スフェロイド培養に最適です。



μ-Slide III 3D Perfusion

灌流培養用の流路に、3D培養用ゲルマトリクスを入れるためのウェルを備えたスライド。培地を灌流させることにより、3D培養ゲル内の細胞に十分な栄養を届け、老廃物を取り除くことに使用します。

Collagen Type I, Rat Tail

3D培養用途、培養面のコーティングに使用できるの高品質コラーゲンIです。



μ-Slide I Luer

2つのルーアコネクター間に挟まれたチャンネル型の培養エリアで細胞培養を行なうマイクロスライド。灌流培養の流路として使用できるほか、「不均一な細胞分布」や明視野顕微鏡観察の「コントラストむら」を防ぐ効果を有するイメージング用スライドとして使用できます。

μ-Slide y-shaped

大動脈など血管分岐のシミュレーション実験に使用できるチャンネルスライドです。



μ-Slide VI0.5 Glass Bottom | μ-Slide VI0.4

スライドに6チャンネル備ったチャンネルスライド。複数の灌流実験を平行して行えるほか、1スライドで6サンプル観察するためのイメージング用スライドとして使用できます。

ibidi イメージングチャンバーをぜひお試しください。
無料サンプルのお申し込みはこちら。



P.8

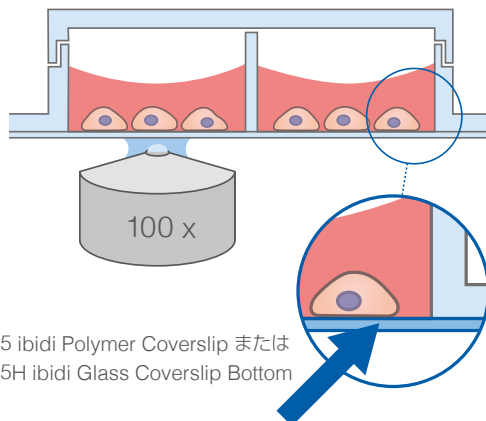
P.10

ibidi のメリット

ibidi 独自の底面素材

高倍率顕微鏡観察に対応できる 優れたイメージングチャンバー

ibidi マイクロスライド、ディッシュおよびプレートのごほとんどは、底面素材として薄いカバースリップを採用しています。このため、一般的な細胞培養用プラスチック厚（約1 mm）では困難な作動距離の短い対物レンズの使用を可能にし、高解像度顕微鏡観察に最適な容器として使用できます。



#1.5 ibidi Polymer Coverslip または
#1.5H ibidi Glass Coverslip Bottom



ibidi ポリマー製カバースリップ

ibidiポリマー製カバースリップの厚さは、標準規格#1.5に該当する180 μm (+10/-5 μm) です。この厚さは、顕微鏡観察で最も頻繁に使用される規格に該当します。

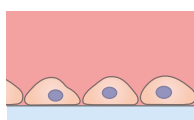
加えて、多様な油浸オイルにも適合できる化学特性を有しています（ミネラルオイルを除く）。このため、高解像度顕微鏡観察用途に向いており、100倍の対物レンズを使用しても、一般的なガラス素材と遜色ない画像が取得できます。



ibidi ガラス製カバースリップ

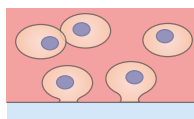
ibidiで採用しているガラス製カバースリップは、Schott社製 D263Mを採用しており、その厚さは#1.5H (170 μm +/-5 μm) になります。ibidiでは、TIRF、超解像顕微鏡観察用途として推奨しています。

ibidi ポリマー製カバースリップの表面加工



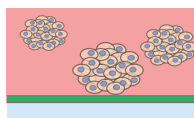
ibiTreat (細胞接着用加工)

ibiTreat はibidiポリマーに対し行う親水化表面加工のことを言います。ibiTreat された表面は、優れた細胞接着性を発揮します。



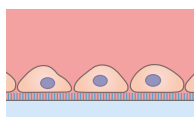
未コーティング (疎水性)

弱い細胞接着性を有します。特定のコーティングを施したい場合に適しています。



バイオイナート

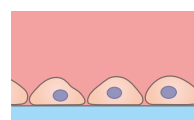
細胞や生体分子が接着せず、長期間安定して表面の不活性を維持します。スフェロイドおよびオルガノイド培養に最適です。



コーティング済み

Collagen I, Collagen IV またはPoly-L-lysineコーティングされた製品です。市販品の一部として、もしくはカスタム製造品として選択可能です。

ibidi ガラス製カバースリップの表面加工



ガラス表面

光学特性が高く、顕微鏡観察では一般的な素材です。表面加工不要で細胞接着性を示すので、そのままの状態で使用します。ただし、一般的に、細胞接着処理したプラスチックより接着性に劣る事が多く、必要に応じてコーティングを行います。

詳しいアプリケーション
ガイドはこちらから閲覧
できます。

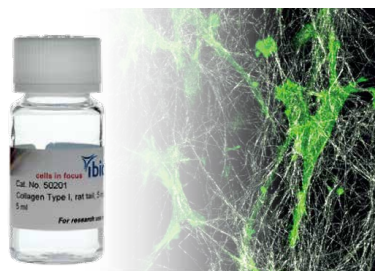


ibidi 試薬

生細胞分析に適した最高品質

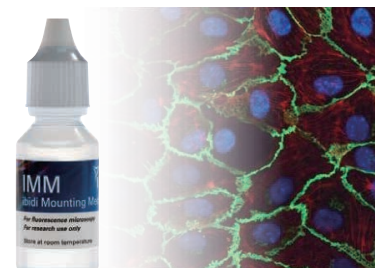
Collagen Type I, Rat Tail

- 最高品質グレードの天然コラーゲン溶液（ペプシン未処理）
- 細胞外マトリックス（ECM）の代表的な成分
- 様々な細胞培養用途（3D培養、コーティング）で使用可能



ibidi Mounting Medium（蛍光観察用マウンティング溶液/封入剤）

- グリセロールベースの非硬化タイプの封入剤
- 抗酸化剤1,4-diazabicyclo [2.2.2] octane（DABCO）含有で、蛍光褪色を防止します。
- 蒸発を防ぎ、蛍光染色したサンプルを数日～数週間保存が可能です。



ibidi Mounting Medium With DAPI（蛍光観察用封入剤、DAPI入り）

- DAPI 含有非硬化タイプの封入剤です。
- DAPI 染色とサンプル封入をワンステップで行えます。
- 抗酸化剤1,4-diazabicyclo [2.2.2] octane（DABCO）含有で、蛍光褪色を防止します。



ibidi Freezing Medium Classic

- 「無血清」なのに「血清入り」と同等性能を示す細胞凍結液
- 血清フリー（ウシ血清由来の化合物を使用）



ibidi Immersion Oil（顕微鏡観察用油浸オイル）

- 油浸対物レンズに使用する高解像度顕微鏡観察用オイル
- 自家蛍光が極めて低く、蛍光顕微鏡観察で優れたイメージング品質を発揮



ライブセルイメージング

ibidi ステージトップインキュベーター

ibidi ステージトップインキュベーターは倒立顕微鏡ステージ上で生体内に近い環境を再現します

in vivo に近づけるためのパラメーターを管理

温度、湿度、CO₂ およびO₂ を迅速かつ精密にコントロール可能

簡単セットアップ

マルチウェルプレートホルダーに適合するので、顕微鏡ステージに速やかにセットできます。

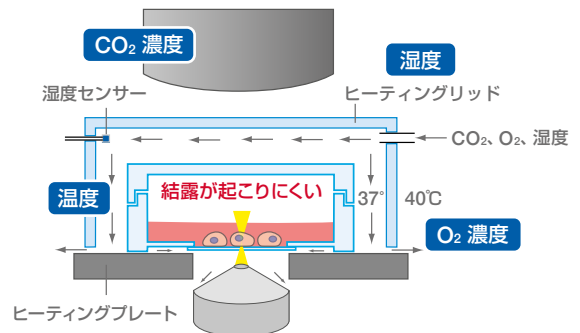
幅広い適合性

スライド・ディッシュ用、マルチウェルプレート用が選択できるので、多くの容器を扱えます。また、ibidi ポンプを使用して、灌流培養中の細胞のライブセルイメージングに使用できます。



特許技術：ibidi 湿度コントロールシステム

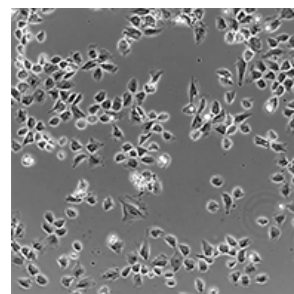
顕微鏡観察中に培地の蒸発が起こると、細胞機能に影響を及ぼし、細胞挙動の再現性が得にくくなる場合があります。これを防ぐためには、「湿度」の管理が重要です。ibidi ステージトップインキュベーターで採用されている湿度コントロールシステムは、特許取得済みの独自技術により、「湿度」を迅速かつ確実にコントロールします。これにより、インキュベーター内で起こる培地の蒸発を防ぎます。



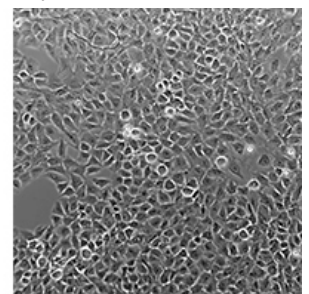
詳しいアプリケーションガイドはこちらから閲覧できます。



湿度70%と90%RH (relative humidity) で育成した細胞の比較結果



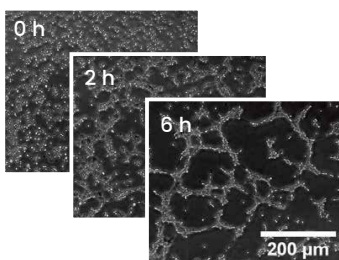
Low humidity : 70% RH



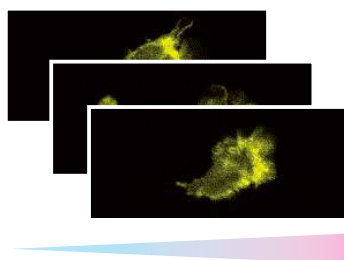
High humidity : 90% RH

ラット線維芽細胞を48時間培養。
観察：対物レンズ20x 使用

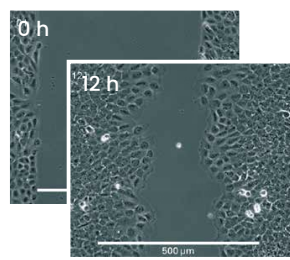
ibidi ステージトップインキュベーターの用途



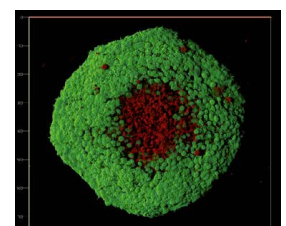
血管新生



ケモタキシス



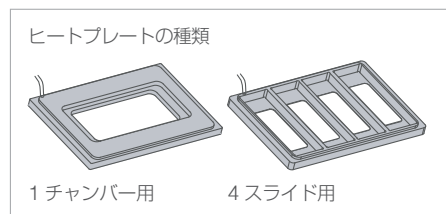
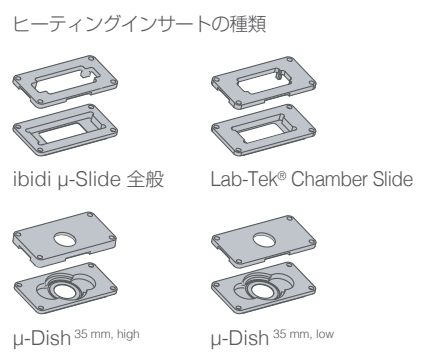
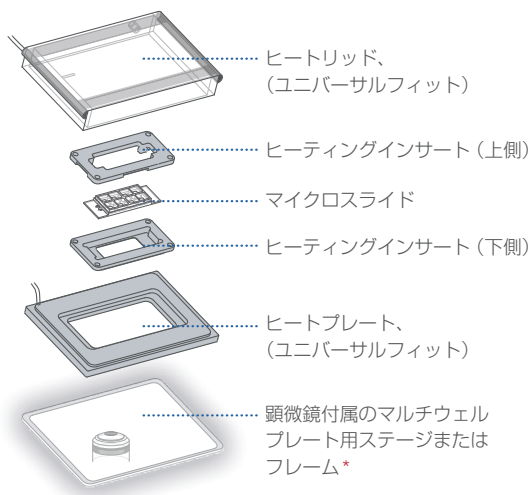
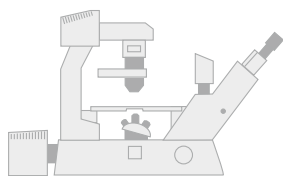
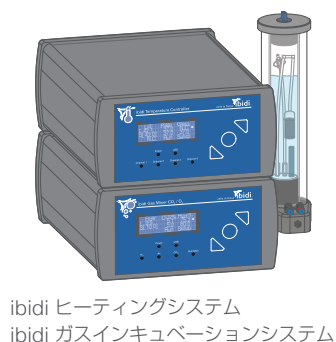
創傷治癒/細胞遊走実験



Hypoxia/Physioxia

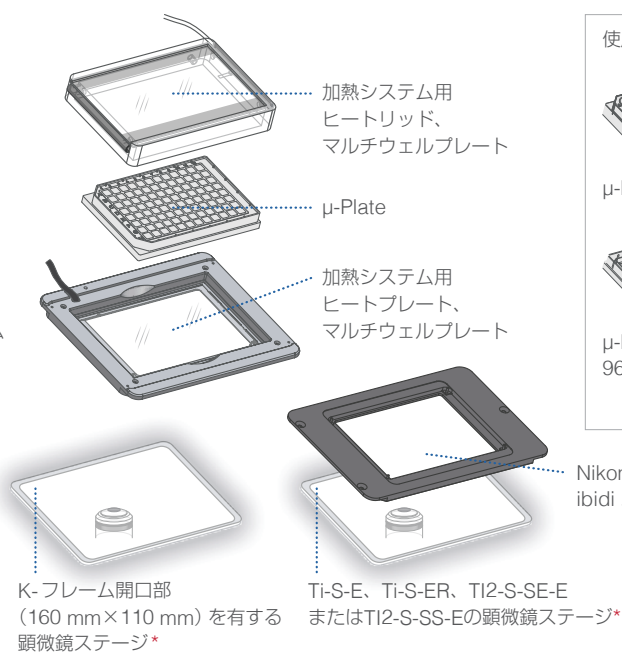
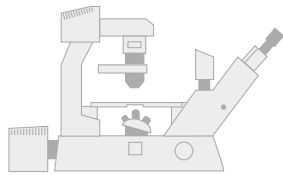
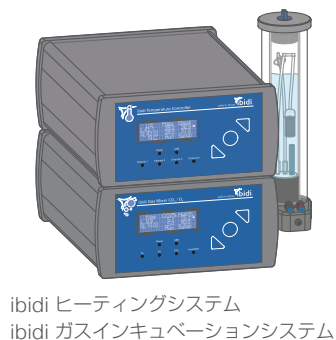
ibidi Stage Top Incubation System (スライド/ディッシュ用)

マルチウェルプレートホルダーを備えた倒立顕微鏡に適合



ibidi Stage Top Incubation System (マルチウェルプレート用)

K-フレームステージからNikon社製Ti-S-E/Ti-S-ER まで適合



Nikon社製Ti-S-E/Ti-S-ER 電動ステージ用
ibidi ステージアダプター (K-フレーム適合)

* ibidi Stage Top Incubation System に顕微鏡は含まれません。適合可能な顕微鏡についてはお問い合わせ下さい。

ibidi Stage Top Incubation System の
demoのご依頼はこちらからお問い合わせください。



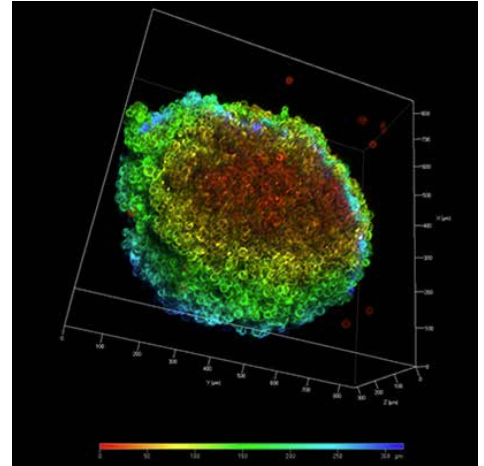
3D細胞培養 スフェロイド、オルガノイドの生育

3Dマトリックス・灌流培養まで

細胞内微小環境を再現し、高解像イメージングで観察する

多くの細胞は、生体内の3次元微小環境に存在しています。このため、2Dよりも3D培養環境の方がより生体内の状況に近いと考えられています。
ibidi 社では以下の方法に適した3D培養製品を取り扱っています。

- 細胞非接着性表面上で、スフェロイドなどの細胞塊を作成もしくは培養する3D培養
- コラーゲンゲルなど3Dマトリックス内、もしくは3Dマトリックス上で細胞を培養する3D培養



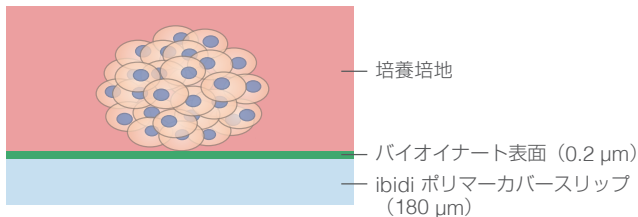
HT-1080 LifeAct スフェロイドの共焦点顕微鏡画像。
(接地面からの距離：暖色=近い、寒色=遠い。)

ibidi 社が提供するスフェロイド作製のための培養表面

バイオイナー特表面： 容器底面への細胞接着を防ぐ



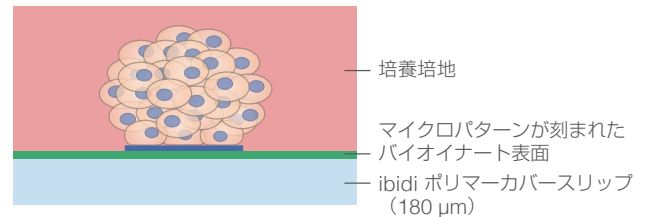
バイオイナー特は、生体分子の吸着を妨げるにより、細胞接着を防ぐ細胞非接着性加工です。
この加工は、ibidiポリマーカバースリップに対し、ポリオールハイドロゲル薄膜層を“共有結合”させているため、コーティングを用いる一般的な超低接着性表面とは異なり、数日から数週間安定して表面の不活性を維持できます。



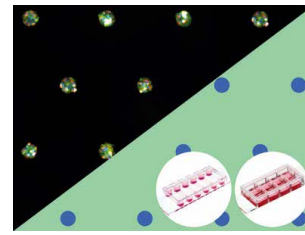
マイクロパターニング： 培養面の特定位置にスフェロイドを配置



ibidi マイクロパターニングは、培養面上の特定位置への細胞配置を可能にする技術です。
細胞が接着できないバイオイナー特表面上に、RGDトリペプチド (Arginine, Glycine, Aspartate) で細胞接着パターン (線、四角、ドット) を描くことにより、細胞の位置を制御しています。



Bioinert µ-Slides and µ-Dishes
非接着性表面を備えたラボウェア。スフェロイド、オルガノイドおよび浮遊細胞の培養に適しています。



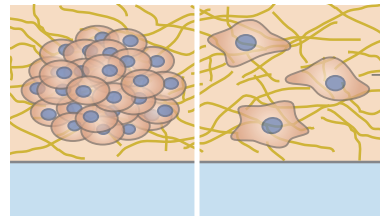
µ-Slides With Multi-Cell µ-Pattern
マイクロスライドの培養面に描かれたマイクロパターンに沿ってスフェロイドやオルガノイドをアレイできます。



ibidi Collagen Type I, Rat Tail : 高品質の3Dマトリックス

コラーゲンI は結合組織の主成分で、哺乳動物の体内に豊富に存在します。3D細胞培養において、細胞外マトリックス (ECM) を再現するために用いられます。

ibidi Collagen Type I, Rat Tail は、ペプシン未処理天然コラーゲンです。重合速度が速いため細胞が沈降する前に速やかにゲル化できます。このため3Dゲル内の均一な細胞分布を実現します。

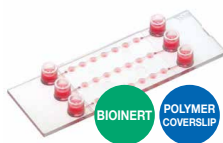


コラーゲンタイプI
ゲルマトリックス

詳しいアプリケーション
ガイドはこちらから閲覧
できます。



3D培養観察用スライド



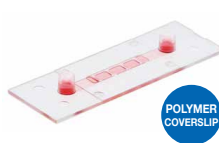
μ-Slide Spheroid
Perfusion

スフェロイドに対し、不要なシェアストレスを与えずに、培地を灌流させることができる、長期スフェロイド培養用チャンネルスライド



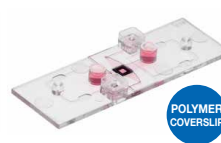
μ-Slide III 3D
Perfusion

3D培養用ゲルマトリックスの細胞に対し、適切に栄養供給するためにデザインされた長期培養用チャンネルスライド



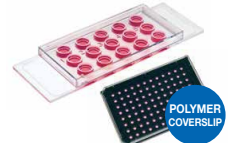
μ-Slide I Luer 3D

3Dゲルマトリックス上の細胞に対し、シェアストレスを与えるために使用するチャンネルスライド



μ-Slide Membrane
ibiPore Flow

多孔ガラス膜で隔てられた2つの細胞培養エリアを有するスライド。培養エリアの一つは灌流培養に対応できる流路となっており、膜を隔てた物質や細胞の移動を観察できます。



μ-Slide 15 /
μ-Plate 96 Well 3D

ウェル内部にゲルマトリックスを作成するための内部ウェルを備えたマイクロスライド。様々な用途の3D細胞培養で活用できます。

用途					
灌流（フロー）培養	○	○	○	○	—
ゲル表面の細胞に対するシェアストレス付与	—	—	○ ゲル上	○ 膜上	—
ゲルマトリックス内での3D細胞培養	—	○	○	○	○
細胞					
スフェロイド/ オルガノイド	○ 浮遊培養	○ ゲル内3D培養	○ ゲル内3D培養	—	○
浮遊細胞	○ 浮遊培養	○ ゲル内3D培養	○ ゲル内3D培養	○ フロー培養	○ 浮遊またはゲル内3D培養
接着性細胞	○ カバースリップ上	○ ゲル内または上	○ ゲル内または上	○ 膜上	○ ゲル内または上

灌流（フロー）培養

様々な生理的物理条件をシミュレートする

ibidi Pump System

身体の中には、内皮細胞や上皮細胞のように、体液の流れの中に存在する細胞があります。このような細胞の挙動を理解するためには、灌流条件下で実験を行うことが重要です。ibidi Pump System は、定常層流、パルス、振動流を人工的に作り出すことができ、より生体内に近い条件での細胞研究を可能にします。



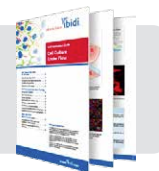
利点

- 灌流条件下での長期細胞培養が可能：インキュベーター内で細胞培養できるので、長期培養が可能
- 簡単コントロール：流量、シアストレスなどの物理パラメーターが、数値を入力するだけでコントロール可能
- 幅広い条件設定が可能：0.2~150 dyn/cm² と幅広いシアストレスを扱うことができ、生体内で生じる様々なフローをシミュレート可能
- 経済的：培地循環式を採用しているため、培地や貴重な試薬使用量を最小限に止めることができます。
- ライブセルイメージング対応：ibidi Stage Top Incubation System に適合すれば、顕微鏡ステージ上で使用可能

用途

- 細胞に対するシアストレスの付与
- 浮遊細胞のRolling and adhesion アッセイ
- 細胞移動、浸潤の研究
- 2Dまたは3D培養細胞に対する栄養供給、および長期培養

詳しいアプリケーションガイドはこちらから閲覧できます。



灌流培養用ibidi チャンネルスライド



GLASS COVERSIP
POLYMER COVERSIP

μ-Slide I Luer シリーズ

流路となるチャンネルを1つ備えたマイクロスライド。多様な流量を扱うために、様々なチャンネル高が用意されています。スライド底面は、ibidi ポリマーカバースリップまたはガラスボトムより選択可能です。



POLYMER COVERSIP

μ-Slide y-shaped

分岐したチャンネルを持つマイクロスライド。血管分岐部のシミュレーションなどに使用できます。



GLASS COVERSIP
POLYMER COVERSIP

μ-Slide VI シリーズ

6つのチャンネルを1つのスライドに備えたマイクロスライド。複数のフローアッセイ用スライドとして使用します。



POLYMER COVERSIP

μ-Slide III 3D Perfusion

3D培養用ゲルマトリクスの細胞に対し、適切に栄養供給するためにデザインされた長期培養用チャンネルスライド



POLYMER COVERSIP

μ-Slide I Luer 3D

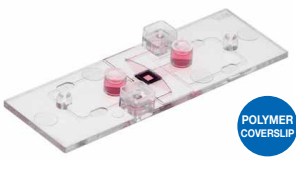
3Dゲルマトリクス上の細胞に対し、シアストレスを与えるために使用するチャンネルスライド



BIOINERT
POLYMER COVERSIP

μ-Slide Spheroid Perfusion

スフェロイドに対し、不要なシアストレスを与えずに、培地を灌流させることができる、長期スフェロイド培養用チャンネルスライド。



POLYMER COVERSIP

μ-Slide Membrane ibiPore Flow

多孔ガラス膜で隔てられた2つの細胞播種エリアを有するマイクロスライド。培養エリアの一つは灌流培養に対応できる流路となっており、膜を隔てた物質や細胞の移動を観察できます。



BIOINERT
POLYMER COVERSIP

μ-Slide VI0.4 With μ-Pattern

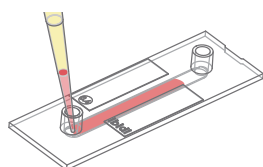
マイクロパターンニング技術を採用しているチャンネルスライド。シングルセルやマルチセルアレイをしながら灌流培養できます。



灌流（フロー）培養の流れ

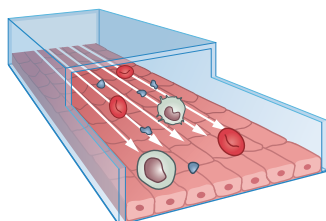
サンプル調製

最適なチャンネルスライドを選択し、細胞を播種します。



灌流培養

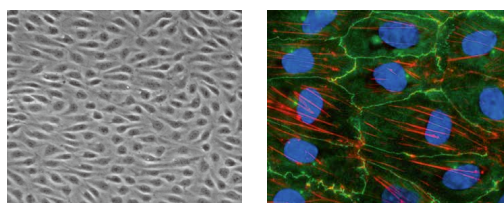
ibidi Pump System で培地を灌流させながら培養します。



顕微鏡ステージ上での使用

顕微鏡観察

ライブセルイメージングや、灌流後免疫染色などを行って細胞を観察します。

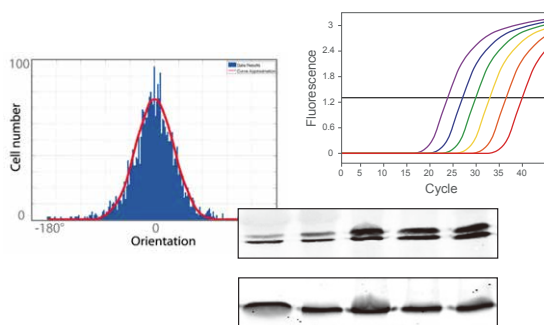


ibidi Pump System のデモのご依頼はこちらからお問い合わせください。

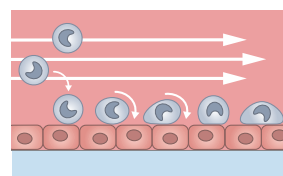


分子生物学／生化学実験

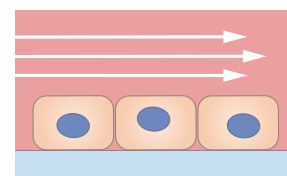
細胞をウェスタンブロット、qPCR、FACS 等で分析します。



実験例



Rolling and adhesion アッセイ



シヤアストレスの付与

細胞遊走および創傷治癒

ibidi Culture-Insert を使用した簡単かつ再現性の高い実験系構築

- ibidi Culture insert は創傷治癒実験、細胞遊走能測定、（がん細胞の）2D浸潤アッセイ、細胞の共培養系構築などに使用できます。
- 創傷治癒評価で重要になる、細胞境界線の作成が簡単かつ綺麗にでき、極めて再現性の高い結果が得られます。

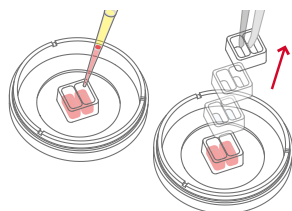
詳しいアプリケーションガイドはこちらから閲覧できます。



創傷治癒実験／細胞の遊走能測定の流れ

サンプル調製

ディッシュ等にカルチャーインサートを置き、細胞を播種します。
細胞定着後にインサートを外します。



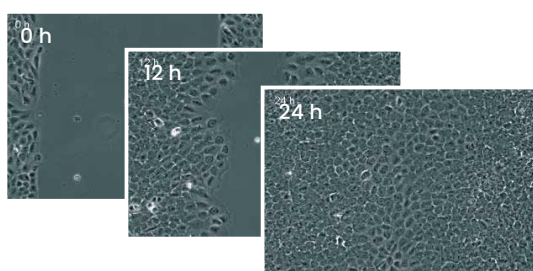
Culture-Insert 2 Well | 3 Well | 4 Well

培養面に明確な間隙（細胞のない領域）を作成するためのシリコン製のインサートです。



ライブセルイメージング

時間とともに間隙に侵入する細胞を、タイムラプス観察します。



ibidi Stage Top Incubation System

顕微鏡ステージ上で使用するインキュベーター（6 ページ参照）

ケモタキシス

μ -Slide ケモタキシスを使用した2D または 3D 走化性評価

- ibidi μ -Slide ケモタキシスは、スライド上の細胞播種エリアに濃度勾配を作り出すためにデザインされたスライド（濃度勾配は48時間以上持続）
- 濃度勾配はスライド平面に沿って形成されるので、細胞の移動を顕微鏡で観察可能
- スライド底面に接着した細胞を観察する2Dアッセイ、3Dゲル内の細胞遊走を観察する3Dアッセイ共に対応可能
- AIを用いた画像解析サービスまでサポートしているので、解析時間の節約が可能

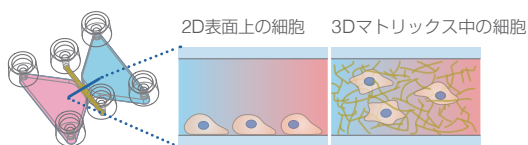
詳しいアプリケーションガイドはこちらから閲覧できます。



走化性実験の流れ

サンプル調製

中央に細胞を播種したのちに、2つのリザーバーに濃度の異なる溶液を入れ、濃度勾配を作出します。

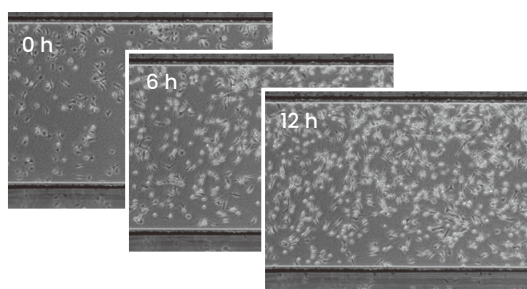


μ -Slide ケモタキシス

多くの著名な論文にも採用されている細胞走化性アッセイ専用スライド。濃度勾配中の接着細胞または浮遊細胞を2Dまたは3D培養環境で顕微鏡観察できます。

ライブセルイメージング

濃度勾配に沿って遊走する細胞を顕微鏡でタイムラプス観察します。



ibidi Stage Top Incubation System

顕微鏡ステージ上で使用するインキュベーター（6ページ参照）

血管新生

細い新生血管のチューブ形成を正確に評価するibidi μ -Slide Angiogenesis

- ibidi μ -Slide Angiogenesis は血管新生評価のためにデザインされたマイクロスライドです。
- ウェル内に内部ウェルが備わっており、メニスカスの影響を受けない平らなゲルマトリクス面を作ることができます。
- 平らなゲルマトリクス面は、顕微鏡一視野でフォーカスできるエリアを広範囲にする効果があります。このため、非常に細い新生血管の観察を容易になります。
- 血管内皮細胞の出芽、チューブ形成、内皮細胞の挙動研究に適します。

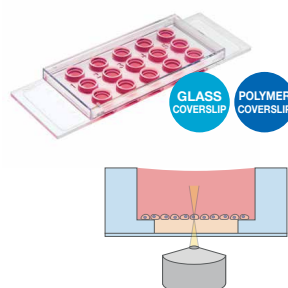
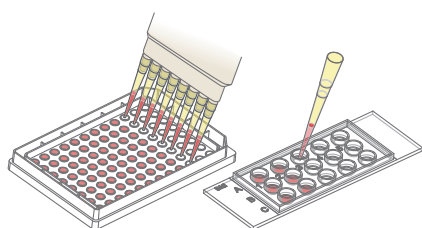
詳しいアプリケーションガイドはこちらから閲覧できます。



血管新生実験の流れ

サンプル調製

内部ウェルにマトリゲルを作成し、その上に細胞を播種します。



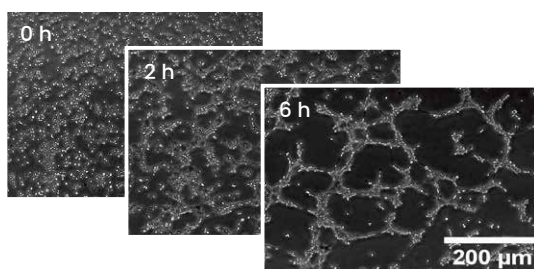
μ -Slide 15 Well 3D

内部ウェルはメニスカスの影響を抑制し、ゲル面を平らにします。また、1ウェルで使用するマトリゲル量を10 μ lまで削減する効果もあります。



ライブセルイメージング

細い新生血管を一視野でとらえながらタイムラプス観察を行います。



ibidi Stage Top Incubation System

顕微鏡ステージ上で使用するインキュベーター（6ページ参照）

免疫蛍光染色

ibidi が提案するこれまでにない簡単な蛍光免疫染色

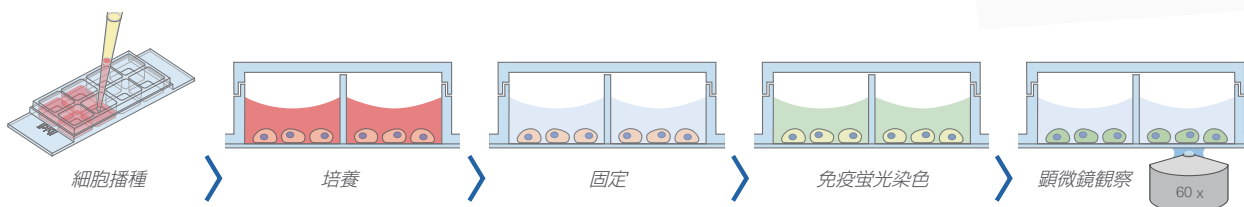
- すべての染色処理ステップを、たった1枚のスライドで行えます。
- 細胞、培地、抗体を少量にすることでコストを削減します。
- スライドの優れた光学仕様により鮮明な顕微鏡像を実現します。

詳しいアプリケーションガイドはこちらから閲覧できます。



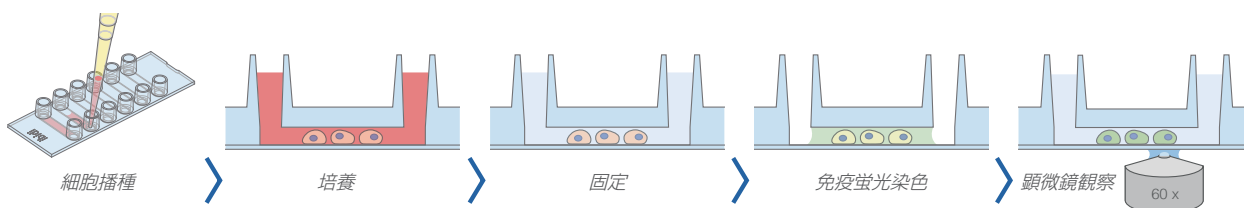
チャンバー付きカバースリップ

- 高解像顕微鏡観察対応カバースリップの上で、細胞培養できるマイクロスライド
- 細胞数や試薬量を節約できる小サイズ設計で、高いコストパフォーマンスを実現
- 免疫蛍光染色後は非硬化タイプの封入材を使用して顕微鏡観察に使用します。



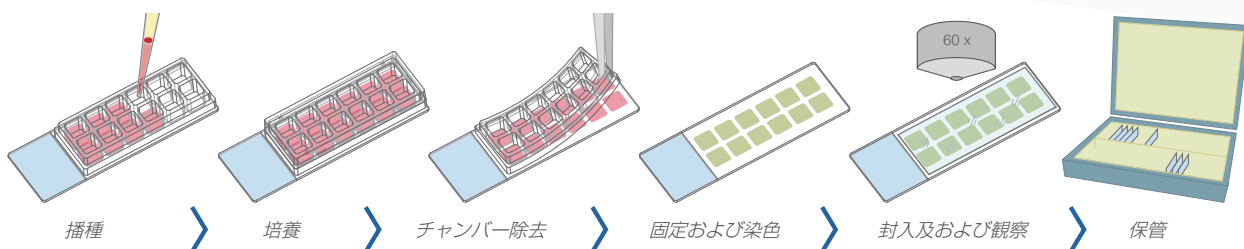
チャンネル式スライド

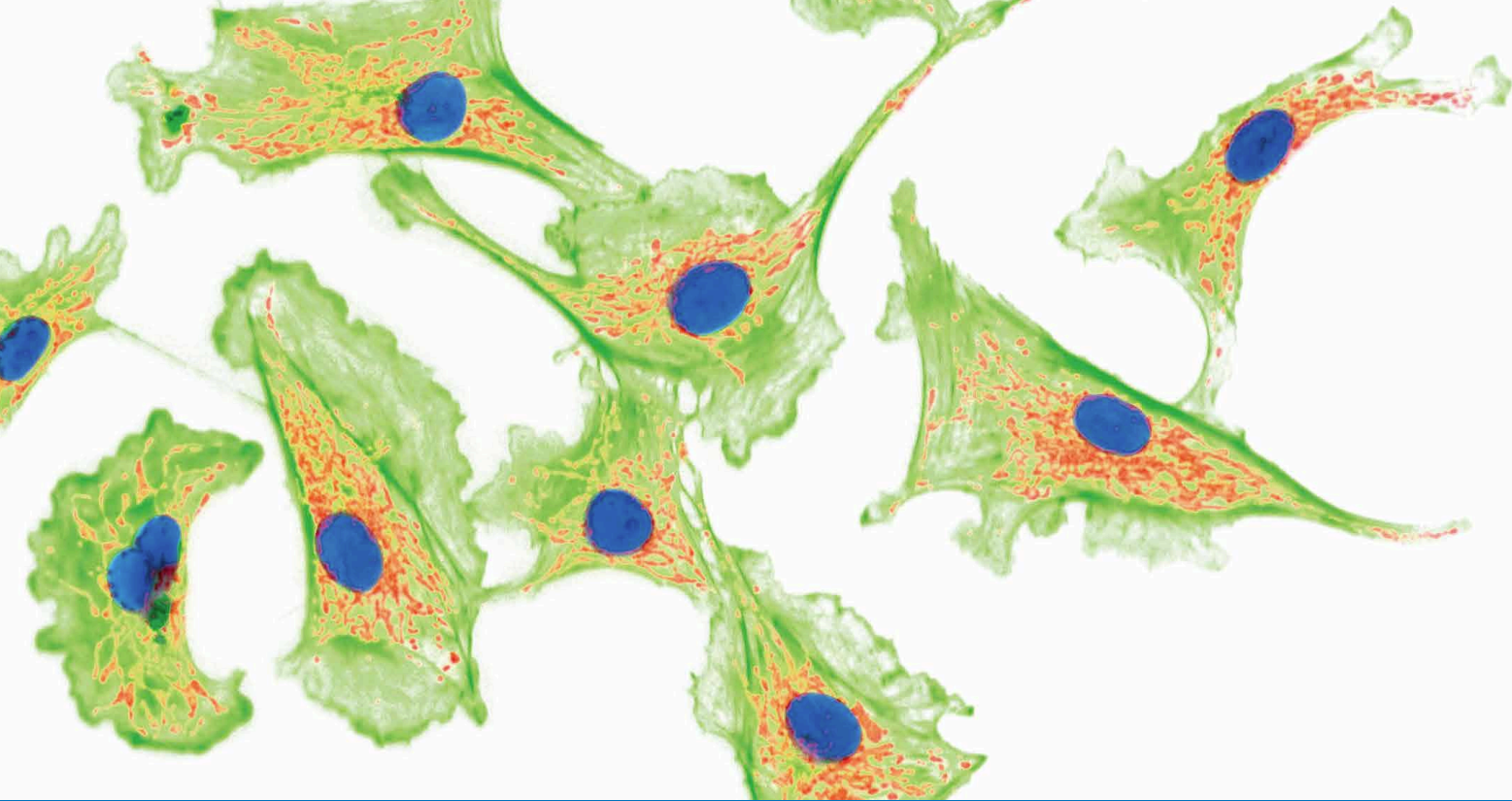
- 流路としても使用できる、上面が閉じた細胞播種エリア（チャンネル）を有するマイクロスライド
- メニスカスが発生しないため、均一な細胞分布や、ムラの少ない染色を可能にします。
- 小サイズ設計で、抗体など試薬使用量を削減できます。
- 免疫蛍光染色後は非硬化タイプの封入材を使用して顕微鏡観察に使用します。



リムーバブルチャンバースライド

- 取り外し可能なシリコン製チャンバーをスライドガラスの上に接着させた製品です。
 - チャンバーを外せば、サンプルにカバーガラス（スリップ）を使用できます。
- このため、免疫染色したサンプルを、硬化タイプの封入材で封入が可能。長期保管用スライド作成に最適です。





製造販売元：



ibidi GmbH
Lochamer Schlag 11
82166 Gräfelfing
Germany



国内総販売元：



日本ジェネティクス株式会社

〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル18階

TEL 03 (3813) 0961 <https://n-genetics.com>

FAX 03 (3813) 0962 info@genetics-n.co.jp